【短歌】 岡崎　桜雲　選

老々の介護も心の持ちようでムツキ替えるも鼻歌まじり　小原　子川
リハビリの成果試しに妻を連れ来られし人と交（こも）ごも語る　小松　隆之
破れたるビニールハウスそのままに作業し居れば小鳥入り来る　小松　敏子
合歓（ねむ）の花空木（うつぎ）に変はる亡父（ちち）の道野良を引き継ぐ夫の通ふ　森本　幸美
大病を乗り切りし夫猪猟（しし）へ通い通いて捕りし二十頭　楮佐古きよ
スーパーのリニューアルして祝餅店内明るくお客も笑顔　五百蔵利美
いざなぎの神の坐（いま）せる里人に支へられたる六年の日日　中田美砂子
黄水仙何時の間にやら顔を出す君の命日にお供えしたき　畠山　千江
垣根越し何方（どなた）通ると背伸びして覗（のぞ）いて見れば内の古殿　岡本　初美
庭に落つる椿（つばき）の花を掃き寄せて子供の頃の山家を偲（しの）ぶ　坂上のぶ子
卓袱台（ちゃぶだい）に夫婦茶碗が並びおり雪ふる夜は杯すすむ　西野地　薫
夢遥か空際線に続く道陽炎は立ち子らは旅立つ　原　茂
春蝉（はるぜみ）はもう啼（な）きいるや故里の浜の松原行きてもみたし　岡村　敏子
経文をとなへる尼僧若々し春の光を袈裟（けさ）に集めて　山﨑　貴子
父母（ちちはは）の逝きてより早十四年過ぐる月日の早さ哀しさ　高田　清子
神々と暮らす韮生の韮畑（にらばたけ）花の輝やく月の光りに　山﨑　雅也
如月の庭にたたずみ耳すます声なき人の声聞きたくて　公文　千恵
今年より九十路の坂をつくりゆく仰げば尊き百歳の嶺　谷内　務
「ひとりではないのよ」母はふるさとの風に抱（いだ）かれ暮らしています　吉本　悦子
偶然にコンサートありオカリナの調べは懐かしひな祭りの歌　松中　賀代
氷上にかろやかに少女ジャンプするアイスダストがきらりと光る　竹村　咲子
訪（おとな）ひて思ひ出話に涙する別れ際に「あなた誰」と病む友　大石　綏子

春あらし肌に痛みを感じつつ豌豆（えんどう）の添木倒るるを気遣ふ　武内　弘子
卒業後六十五年めのクラス会話はずみて脳若返る　門田　明子
春風よわが身も良い事あるような菜の花ざかり楽しい一日　林田　幸子
厳島光と影があいまった夜の大鳥居は神秘あふるる　小松　禮子
猫ふいに飛び出す四つ辻信号は青に変はるも誰も進まず　古川　安子
空の青に染められさうなと思ひつつ背伸びをなして濯（すす）ぎ物干す　公文　正子
生きのびて今は安らに寺めぐる自分の明日を願ふでもなく　小松もとみ
大雪の被害報道きくにつけ抜ける青空吾がありがたし　柿田　我里
傘さして犬追う人の夕暮は吾も小雨に草引いており　伊藤　清子
朱（あか）き足ひたすらに掻（か）き井の川を上る鴨（かも）ありただ一羽なり　佐竹　玲子
新調の服は正月に下ろすもの少女の頃の吾が家の習わし　都築　初代
東の空に十字の雲のあらわれぬ月を待たずに崩れゆきたり　佐々木真里
晴天に小雪ちらほら吹かれきて白髪・三嶺の勇姿見えざり　小松　信子
独り言ふえる独り暮しよこれからはピアノを弾いて歌をうたおう　古谷　由美
鉢植えの春告げ草は咲きはじむ妻の好みし紅色の花　宮地　亀好
子供の頃弁当持ちてお花見に毎日行きし母にせがみて　鍵山　春子
盛りより色のまさりし返り花濃き藍色の藤の一房　岩井　純子
奇蹟（きせき）とも久方の妹と出合いたり厄除け祈祷（きとう）を終えし参道　寺内　啓子
家の中歩く先々で吾を待つ片付け雑事終る休日　秋　星
一点の灯となりてからす瓜（うり）耐震良の校舎の茶室　町　耿子
春うらら桃の花まつり訪ねゆけば誘いくれしうぐいすの声　明石　敬恵
通り雨過ぎて青空あざやかに光差し込む私の心に　吉川　恵

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに、ご応募ください。

【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係

〒782－8501（住所記載不要）　FA 53－5958

図書館だより

市立図書館

◆**しかけ絵本展示**

子どもの読書週間に合わせて、『しかけ絵本』の展示をします。さまざまな『しかけ』を手に取ってご覧になってください。

【日程】

5月12日（土）まで

【場所】

市立図書館本館

◆**県立図書館の本**

県立図書館と高知市民図書館が一つになり、今年7月、オーテピアがオープンします。

県立図書館は現在休館しており、それに伴い県立図書館の本を本館・香北分館が約700冊、物部分館が約100冊借りています。オーテピアがオープンすれば、順次返却する予定です。

期間限定の本となっておりますので、お早めにご利用ください。

【借り受けている本】

地球の歩き方シリーズ、小説、トコトンやさしいシリーズ、吹奏楽の本など

◆**岩波少年文庫**

アニメの原作や、世界的に有名な本が、現在約100冊あります。

「知っているけど読んだことがない」そんな本を読んでみてはいかがでしょうか。

【リスト】 山賊のむすめローニャ、アラビアン・ナイト、長くつ下のピッピなど

◆**子ども司書養成講座**

香美市教育委員会では、平成30年度も**子ども司書養成講座**を開講します。昨年度は23人の子ども司書が誕生しました。子ども司書として活躍してみませんか。

【講座の予定】

6月…募集チラシを配布
8月…基礎研修
8月～11月…市立図書館や学校での実技・実地研修
12月…専門研修（香南市と合同で開催）
1月…レポート提出
2月…修了証交付

※詳細は学校を通してチラシを配布します。たくさんの方の参加をお待ちしています。

Pick Up

世界が、それをゆるさない。
大西健丞　著
『犬の殺処分ゼロ』プロジェクトをスタートさせたピースワンコ・ジャパン。彼らの軌跡や活動について書いた一冊。国内の災害支援にも取り組んでいる。

レッド・プラトーン
クリントン・ロメシャ　著
2009年10月、300人を超えるタリバン部隊から奇襲攻撃が。わずか50人の米軍兵士は、いかにして過酷な戦闘から生き延びたのか。

ゴッホの絵本
結城昌子　著
独創的なタッチのゴッホ。それぞれの絵を擬音化して解説。『種まく人』なら「ぐるぐる ぐるぐる 畑のむこうで太陽がぐるぐる…」名画の不思議な絵本。

吉井勇記念館だより

春の猪野々　山里めぐり

吉井勇の歌碑がたつ香北町猪野々を巡るウォーキングを開催します。

若葉の季節、棚田の広がる風景を楽しみながら、猪野々の歴史スポットや吉井勇ゆかりの道を巡ります。

【日時】 5月19日（土）
10時集合　**※小雨決行**
【定員】 20人　**※要予約**
【参加費】 1人2千円
※昼食・お茶・入館料含む
【申込締切】 5月11日（金）
【行程】
10時…記念館集合
12時…轟の滝周辺で昼食
15時…解散
【送迎】 市役所本庁舎より、JR美良布駅経由の無料送迎バスあり。**※要予約**
行き　本庁舎9時20分発
　美良布駅前9時40分
帰り　記念館15時発
　美良布駅経由本庁舎

講演会『伊野部恒吉と瀧嵐』

企画展『吉井勇と伊野部恒吉』の関連企画として、土佐史談会の今井章博さんによる講演を行います。

伊野部恒吉を取り巻く時代背景や多彩な交遊録の一端を語っていただきます。ぜひお越しください。

【日時】 6月9日（土）
14時～
※13時15分～学芸員の展示解説
【参加費】 300円
※入館料・資料代含む
【場所】 猪野々集会所
【送迎】
市役所本庁舎より、JR美良布駅、香北支所経由の無料送迎バスあり。**※要予約**
行き　本庁舎12時30分発
　美良布駅前12時50分
帰り　記念館15時40分発
　美良布駅経由本庁舎

◆問い合わせ先　吉井勇記念館　☎58・2220